



精密金属加工品と3Dプリンター成形品

金属部品製造

株式会社
フジタイト高難易度の精密加工を
一貫通貫

主な事業内容

高難易度の金属部品製造

主な製品

光学機器・医療機器・精密機械加工など



最新の設備が並ぶ



クリンルームも完備



社屋外観

事業内容と沿革 内職から大きく飛躍

フジタイトはもともと藤田稔明社長の両親が内職作業で行っていた軽作業から発展した。大手機械メーカーからの下請けで、ダイキャスト部品のやすりがけや穴あけ作業を行っていた。

同社長が家業を継いでから効率化を進めるべく工作機械を積極的に順次導入。当時、同業者があまり行っていなかった精密測定もその必要性を感じ、測定器を早い段階で採用した。現在では光学機器、建設機械、自動車などの大手メーカーから様々な案件が持ち込まれる。精密試作品の製作、治具設計、3次元CADによる精密設計も行い、短納期、小ロット、量産も得意とするオールマイティな企業となっている。

大手企業の試作の段階で開発に直接かかわることにより、問題点を洗い出してから製作に入る。これにより以後の量産体制が断然、効率化できることになる。「付加価値の高い仕事をこなしていけないと他社と差別化できない」と同社長は常に危機感を持つ。

「フジタイト」という社名は有限会社から株式会社へ組織変更する際に社内で考えた社名だが、偶然にも藤田社長の実母の名前が「藤田イト」であった。「周りの人に言われて初めて気が付いた」と当時を振り返る。

強み 難易度の高い仕事ほど受注

同社の強みは何といっても高難易度・高品質の精密加工にある。「決して安い作りはしない」と言い切る藤田社長。「他社より値段が高い」と発注企業から正直に言われてしまうが、それでも安定的に発注がくる。これは同社の技術力の高さの証左といえる。職人がアイデアを出し合い、最適な加工法を見つけ出していく。シリコン製の型なども積極的に利用していき、製造過程、コストメリット、納期など様々な観点により最適な答えを導いていく。

「限られた敷地面積でやらねばならないので生産性向上は常に考えていかねばならない」との思いから設備更新も積極的に行ってきた。もの

づくり補助金などを活用しマシニングセンターやCNC複合旋盤など最新の機械を取り揃えている。

特急での案件が舞い込むことも多く、10社以上ある協力会社と連携し受注していく。「あえて機械の稼働率を70%程度まで抑えていけばこういった飛び込みの仕事も受注できる」と戦略的な稼働を目指す。急ぎの案件になると最近では3Dプリンターを活用した提案も積極的に行っている。3Dプリンターを使用することにより金型設計・制作が不要となり、従来20~30日かかっていた工程を1~3日に大幅に圧縮できる。

また社員は工作機械メーカーの5軸加工の勉強会にも定期的に参加し、情報収集に余念がない。勉強会を通じて新規案件を受注することもあるという。新入社員には図面の読み方から丁寧に指導し、機械操作なども実践を通じて技術を習得させていく。「ものづくりの現場でのDX化（デジタルトランスフォーメーション）は不可避なのでIT化も含めて従業員の意識改革もしていかなければならない」と同社長は未来のものづくりを見据えている。

今後の展開 いつかは自社製品を

同社は難易度の高い個別の部品加工を得意とするが、「いつかはオリジナルの自社製品やモジュール化したユニット品も手掛けてみたい」と藤田社長は夢を語る。過去には週1回行われていた幹部会でのいろいろなアイデアを出し合ってきた。まだ実現には至らないがさらにアイデアをブラッシュアップしていく。

「これは無理という次の仕事が回ってこない」と藤田社長は自社の置かれている環境を理解している。企業の困りごとを解決するソリューション提供を今後も継続していき、今まで取引のなかった異業種への参入も視野に入れる。

ものづくり企業としてSDGs（持続可能な開発目標）も意識しており、第12番目の目標である「つくる責任 つかう責任」を従業員に浸透させている。

社是にしている言葉に「人材主義」がある。人の成長こそが企業の躍進ととらえ、確かな技術力と豊かな想像力を武器に挑戦を続けていく。

常に模索する毎日です

私たちは日々、「この技術をこう使ったら面白いかもしれない」と考えると同時にどうやって具体的なプロダクトとして完成させていくかを模索し続けています。技術だけではできない創造力がフジタイトにはあります。提案を形にすること。これが私たちの使命です。

代表取締役社長
藤田 稔明さん言いたいことが
いえる
職場です

住所	〒611-0041 京都府宇治市横島町大川原37
TEL	0774-24-0764
FAX	0774-24-7165
創業	昭和45年4月
設立	昭和61年10月
資本金	2,000万円
従業員	20名

<http://www.fmtec.co.jp/>
